

わが町の読書グループ

～鹿児島支部・いちき串木野市～

おはなしボランティア「たんぽぽ」

おはなしボランティア「たんぽぽ」は、平成3年4月に発足。地域の子どもたちにお話を届けています。

絵本の読み聞かせを中心に活動し、丁寧な読み語りに、子どもたちがじっくりと聞いている姿が印象的です。

現在は、月に1回、市立図書館市来分館の読み聞かせと定例会を行い、本の紹介や、情報交換会、読み聞かせや紙芝居の練習を行っています。また、スペシャルおはなし会のお手伝いや地域のころぼん体操等で、高齢者に向けて鹿児島弁での読み聞かせをしています。



毎月第3土曜日 11:00
市来分館おはなし会



秋のスペシャルおはなし会で
大型絵本の読み聞かせ

■ グループのデータ

代 表 : 上原 順子
会 員 数 : 5 名
連 絡 先 : いちき串木野市立図書館
電 話 : 0996-33-3755

■ グループおすすめの一冊

書 名 : 『こんとあき』
著 者 : 林 明子
出版社 : 福音館書店

内容紹介: 「こん」は、「あき」が生まれてからずっと一緒にいてくれる、キツネのぬいぐるみです。「あき」の成長とともに古びてきた「こん」を治してもらうため、2人はおばあちゃんの住む町へ向かいます。様々な困難に遭いながらも、手を取り合いがんばる2人の姿が微笑ましい、小さな冒険の物語です。

林 明子さんの、優しいまなざしとあたたかな絵がとても魅力的な、小さなお子様から大人まで楽しめる、不朽の一冊ではないでしょうか。